

北陽台だより 第263号

# 青い波北陽台

令和2年8月28日 発行  
長崎県立長崎北陽台高等学校  
西彼杵郡長与町高田郷3672  
TEL 095-883-6844  
FAX 095-883-0776  
発行責任者 西田 哲也

## 次の「青い旋風」へ

教頭 山口 勇

この度の本校における新型コロナウイルス感染症の集団感染につきましては、生徒並びに保護者の皆様、地域をはじめ関係の方々に多大なるご心配とご迷惑をおかけしましたことを管理職の一人として心からお詫び申し上げます。

学校は8月20日に無事再開をすることができました。まず、生徒の支援を最優先にスクールカウンセラー等によるカウンセリングから教育活動を始めています。同時に人権に十分配慮した対応についても取り組んでいます。学校は、これまで以上に感染予防対策の徹底を図りながら、生徒にとって安心・安全な学校教育の場を提供できるよう、今回の経験を教訓として取り組んでまいります。

また、学校再開に至るまでには多くのご支援、ご協力を頂きました。OBの方が働かれている事業所からはマスクや消毒液等の寄贈。地域の方からは励ましのメッセージ。一般の方からは生徒の心理面を心配する声。同窓会からは支援の申し出。多くの保護者の皆様からは学校を応援する言葉や教職員への労いの言葉。先生方には検査会場の設営、誘導、消毒作業。そして生徒の皆さんは様々な不安を抱えながらも冷静な対応をしてくださいました。本当にありがたく、学校を再開する原動力となりました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。

さて、残暑が厳しい毎日が続いていますが、生徒の皆さんには前向きな学校生活を送ってほしいと思います。「プラスはマイナスから書きはじめる」という言葉があります。プラスを書くときには、横棒から先に書きます。つまり、横棒のマイナスに縦棒を加えて初めてプラスになります。このことは、書き方だけでなく、学習や学校生活にも当てはまる事だと思います。学習では弱点を見つけ長い時間を掛けて克服する。部活動では課題を見つけ厳しい練習から良い成果へとつなげる。行動は未来の夢を思い描くことで、積極的な行動になりプラスの成果に結びつけることです。これから学習では受験準備や各種の模試・定期試験、部活動では新人大会や各種発表会等が実施されます。生徒の皆さんの積極的な行動から見つかった自分の課題(マイナス)を、今後の大きな成果(プラス)に変えてほしいと思います。

# 感染予防対策について

現在、下記の取組に加え、教員はマスクとともにフェイスシールドを着用して授業を行っております。

生徒の実態や地域の感染状況等を勘案しながら、必要に応じて対応を検証していきたいと考えております。御協力をよろしくお願いいたします。

## 1 留意事項について

### (1) マスクの着用について

校外外を問わず着用を徹底する。使用済のマスクは持ち帰る（学校で処分しない）。

（体育の授業及びやむを得ない事情がある場合以外は、必ずマスクを着用する。）

忘れた場合や途中で必要になった場合は、保健室から借用する。

### (2) 手指消毒について

登校時、昼食前、体育の授業の後等に手洗いの上、消毒を行う。

### (3) 検温について

家庭で必ず体温測定を行い、健康観察記録表に記入するとともに、登校可能かの健康観察を実施する。

### (4) 朝のSHRにおける体調確認について

37℃前後、軽い風症症状、体調がすぐれない状態で登校した場合は、SHRでの健康観察の際に学級担任に申告し、SHR後、保健室で健康状態の確認を行う。

### (5) 昼食時について

食事の前に手洗いの上、消毒を行う。

自席において机を動かさず、他の生徒と一定の距離を保ち、静かに前（前方黒板）を向いて食べる。

教室の全部の窓を開放する。

### (6) 休み時間等について

登・下校時も含め、階段・廊下等を移動する際には、静かに行う。教室内においても、周囲に対して配慮する。

### (7) その他

感染リスクの高い場所への出入り等について、各自でリスク管理を行う。

## 2 環境整備について

### (1) 教室の換気について

エアコン使用時は、対面の窓を空ける。なお、昼食時は全部の窓を開放する。

### (2) 消毒について

当面の間、1日の最後（7校時終了後）に清掃時間を設け、この時間を実施する。

各教室及び特別教室の机、椅子、ドアの持ち手、電灯等のスイッチを消毒する。

### (3) アルコール等の設置について

洗面、トイレ、下足室、特別教室、体育館にアルコールを設置する。

必要に応じて、部活動にもアルコールを貸し出す。

洗面、トイレにハンドソープを設置する。

アルコール及びハンドソープの補充は、毎日掃除の時間に行う。

コロナウィルス感染拡大防止のため、休校期間中に教員による校内の消毒作業を行いました。



## 9月の主な行事予定

9月 8日 (火)	体育大会予行 (雨天時は9日)
11日 (金)	体育大会
14日 (月)	体育大会予備日
19日 (土)	校外マーク模試 (3年) 土曜自学 (1、2年)
20日 (金)	校外マーク模試 (3年)
24日 (木)	試験時間割発表

## 学年主任より

1 学年主任 下村 かおり

「2 学期に向けて」

この夏、教員になって初めての経験をしました。課題の郵送です。課題の重量や高さ等も考慮して（制限がありました！）の袋詰め作業となりました。何箱ものコンテナに詰め込み、郵便局へ運び、無事発送準備終了。夕方遅くに280名分の重量感ある小包を受け付けて郵送処理をし（実際には3学年約800名分）、翌日の午前中には迅速に各家庭へ配送していただいた、郵便局の方々にも本当に感謝しています。郵便小包を受け取った時の気持ちはどうだったでしょうか。驚き？喜び？それとも絶望感？！課題への精力的な取り組みがあったことを願うばかりです。

20日から学校再開となりましたが、酷暑の中、学校行事の見直し等を図りながらの学校生活となります。健康に留意し、その上で将来の自分を想定しつつ、有意義な高校生活を過ごしてほしいと思います。

2 学年主任 守 慶直

「より一層の感染対策を」

本来ならばこの8月下旬からは文化祭、体育大会に向けての準備に加えて学習、部活動とまさに三兎を追って忙しくも充実した日々を過ごしているはずでした。縮小して実施予定だった文化祭については、2学年では夏季休業前に実行委員が集まり、「コロナでもアオハル」というタイトルで元気が出るような写真を撮って展示しようという意見をまとめてくれました。しかし、文化祭は中止、体育大会も規模縮小となり、クラスや学校全体で盛り上がる機会が減ってしまい、残念に思っている人も多くいると思います。現在、マスク着用の徹底や消毒、昼食の摂り方など、生徒のみなさんが意識を高く持ち、より一層の感染対策を行ってくれています。これを今後時間が経っても油断せず継続していくことが大切で、凧上げ大会や修学旅行などが実施できるかどうかにもつながります。職員も気を引き締めていくので、生徒のみなさんも1つでも多く高校生活の思い出を残すために、一丸となって頑張ってください。

3 学年主任 林 圭介

「体育大会がんばりましょう」

また、いろいろな混乱があり、予定されていた授業時数が削られるなど、みなさんは、かなり不安な状況にあるのではないかと心配しています。休業期間中に、家庭での学習が上手くいった人と、そうではない人との差が大きく開いているのではないかと懸念しています。今月末には、共通テストまでの日数が140日を切ります。残されている時間は同じですが、各自の現状や、やらなければならないことはそれぞれ違います。目標を見失うことなく、最善の努力を継続していつてもらいたいと思います。

体育大会は、規模を縮小して平日に開催されます。クラス・班で力を合わせて行う最後の学校行事になります。応援合戦は、3年生だけでの実施ということですが、高校生活の思い出を作るよい機会だと思います。悔いのないように全員で協力して、より良いものを創り上げててください。